

もの忘れを心配
されている方へ

「もの忘れ相談票」 を記入して相談へ

☆ 当てはまる項目全てに○をつけてください。

1. 本人の生活状況

<input type="checkbox"/>	1人暮らし	<input type="checkbox"/>	夫婦2人暮らし
<input type="checkbox"/>	子や孫、親族と同居	<input type="checkbox"/>	その他()

2. 思い当たるもの忘れの症状はいつからですか？

年 月頃から

3. 生活上の心配や困りごと

番号	内容	
1	同じことを言ったり聞いたりする。	
2	置き忘れやしまい忘れが目立ってきた。	
3	物の名前が出てこなくなった。	
4	薬の管理ができなくなった。	
5	以前はあった興味や関心が失われた。	
6	だらしなくなった。	
7	日課をしなくなった。	
8	時間や場所の感覚が不確かになった。	
9	慣れたところで道に迷った。	
10	財布などを盗まれたと言う。	

番号	内容	
11	些細なことで怒りっぽくなった。	
12	蛇口、ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった。	
13	複雑なテレビドラマが理解できない。	
14	料理の手順が悪くなった。	
15	機械の操作が覚えられない、使いこなせない、使い方を忘れる。	
16	思考が遅くなった、判断力が落ちた。	
17	夜中に急に起きだして騒いだ。	
18	幻覚を見る。	

(国立長寿医療研究センターもの忘れ外来で使われているチェックリスト)

4. 困っている症状は具体的にどんなことですか？

症状は日や時間によって変化があるか？ (ある ない)

岡谷市認知症初期集中支援チームにご相談ください

認知症の方(疑いのある方)や、その家族を、医療や介護の専門職であるチーム員が訪問し、困り事や心配事を確認します。病院受診や介護保険サービスの利用、地域の居場所へのつなぎなど、医師と連携しながらサポートします。



※認知症初期集中支援チームの対象となる「初期」には2通りの意味があります。

①認知症状の「初期」の段階 ②認知症は進んでいるが、専門機関への相談が「初期」の段階

➡ **気になったら早めに相談・対応を!**

岡谷市認知症初期集中支援チーム 連絡先

場所: 岡谷市地域包括支援センター(岡谷市役所 介護福祉課内)
電話: 23-2336(直通) FAX 21-1101



チームでは認知症の人の家族の交流の場のご紹介もしております。詳しくは裏面をご覧ください。